

# 平成29年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査

## 調査結果のポイントについて

### ～北海道（公立）における調査結果～

本資料は、国が公表した「平成29年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の調査結果を踏まえ、全国と北海道の公立学校における調査結果の比較ができるように取りまとめたものである。

1	調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	結果の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	・実技に関する調査	
	・体格と肥満度に関する調査	
	・児童生徒質問紙調査	
	・学校質問紙調査	
3	実技に関する調査・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	・小学校（男子・女子）	
	・中学校（男子・女子）	
4	体格と肥満度に関する調査・・・・・・・・	10
5	児童生徒質問紙調査・・・・・・・・	12
	・運動習慣等の状況	
	・体育授業の状況	
	・体育授業以外での運動やスポーツの実施時間	
	・達成感、挑戦、自己肯定感	
6	学校質問紙調査・・・・・・・・	40
	・体力向上の取組の状況	
	・平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた取組の状況	
	・体育授業の状況	
	・新体力テストの実施状況	
7	運動部活動に関する調査結果の概要・・・・・・・・	49
	【参考】札幌市を除く北海道の調査結果・・・・・・・・	53

# 1 調査の概要

## (1) 調査の目的

- 子供の体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 各教育委員会、学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

## (2) 調査の対象

- 小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年、義務教育学校前期課程第5学年の全児童
- 中学校第2学年、中等教育学校第2学年、特別支援学校中学部第2学年、義務教育学校後期課程第2学年の全生徒

## (3) 調査の内容

- ① 児童生徒に対する調査
  - ア 実技に関する調査（以下「実技調査」という。測定方法等は新体力テストと同様）  
握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン（中学校は20mシャトルランに替えて持久走も可）、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ（中学校はハンドボール投げ）
  - イ 質問紙調査
- ② 学校に対する質問紙調査
- ③ 教育委員会に対する質問紙調査

## (4) 調査の方法

悉皆調査

## (5) 調査の実施期間

平成29年4月から平成29年7月末までの期間で実施

## (6) 実施学校数・児童生徒数（公立学校）

北海道	調査対象者が在籍する学校の校数（校）	実施校数（校）	児童生徒数（人）	全国	調査対象者が在籍する学校の校数（校）	実施校数（校）	児童生徒数（人）
小学校	1,043	1,043	41,039	小学校	20,122	19,889	1,050,062
中学校	623	623	40,550	中学校	10,200	9,941	961,769
合計	1,666	1,666	81,589	合計	30,322	29,830	2,011,831

※スポーツ庁の依頼により、調査対象児童生徒が在籍しない学校で、学校質問紙調査に協力した学校数

北海道	調査対象者が在籍しない学校の校数（校）	学校質問紙に協力した学校の校数（校）
小学校	50	31
中学校	15	8
合計	65	39

## 【用語説明】

用語	解説
T得点	全国平均値に対する相対的位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する。（全国平均を50とした時の数値）

## 【留意事項】

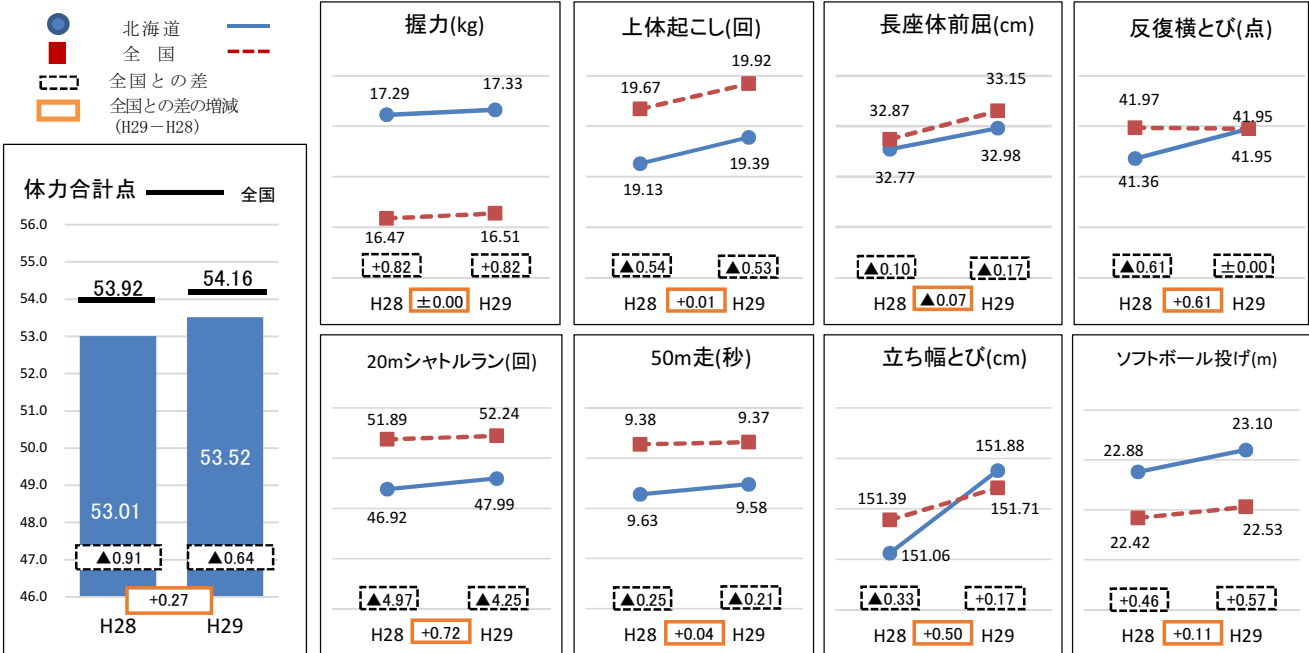
- 本資料において、北海道及び全国の状況は、いずれも公立学校について示したものである。
- 本調査の集計・分析に当たっては、国において、実技調査、児童生徒質問紙調査、学校質問紙調査の回答の精査を行い、性別不明など一部のデータは集計・分析の対象外としている。
- 児童生徒質問紙と学校質問紙のレーダーチャートは、全国の割合を100とした場合の北海道の値（チャート指数：北海道の割合÷全国の割合×100）で示している。
- 平成25年度～29年度は悉皆調査であるが、24年度は抽出調査であるため、単純な比較はできないことに留意する必要がある。
- 本調査結果は、児童生徒の体力・運動能力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面であることに留意する必要がある。

## 2 結果の概要 (～P5)

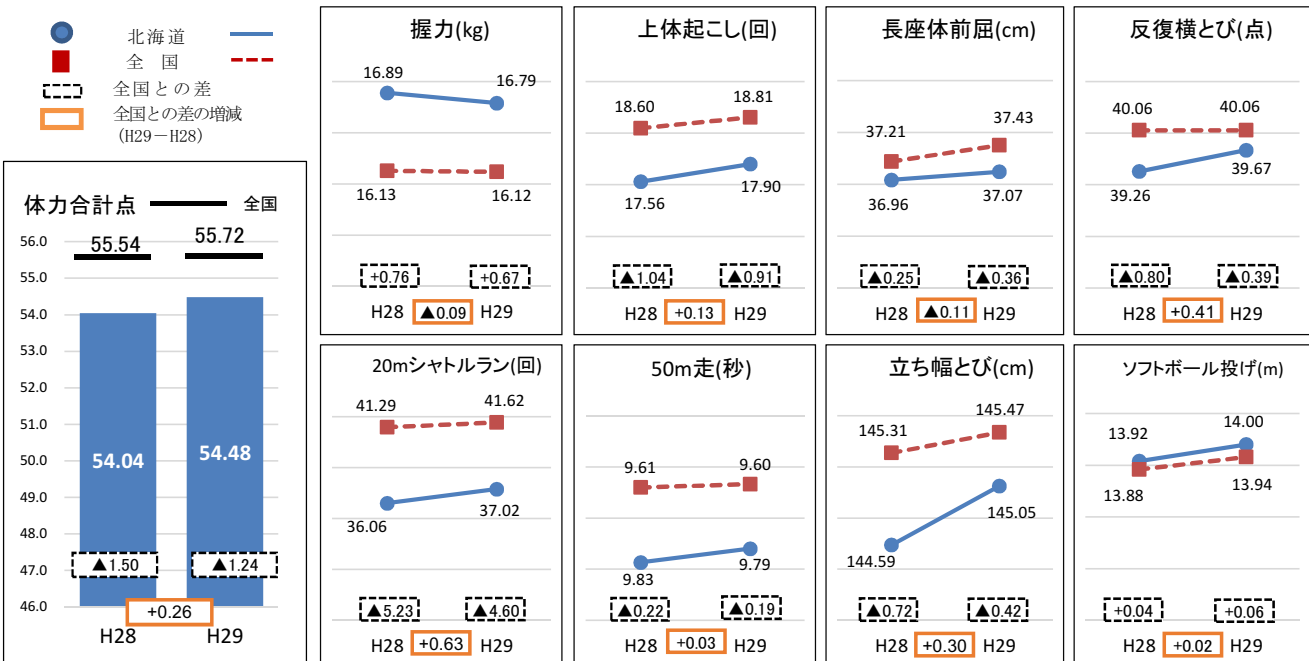
### (1)実技に関する調査

- 体力合計点
  - ・小中・男女いずれも全国平均を下回っている。
  - ・昨年度と比較して、小中・男女いずれも上昇し、全国との差を縮めている。
- 各種目
  - ・全国平均を上回った種目は、小学校男女の「握力」、「ソフトボール投げ」、小学校男子の「立ち幅とび」、中学校男子の「握力」である。(小学校男子の「反復横とび」は全国平均と同様)
  - ・小学校8種目中、男女いずれも6種目で、中学校9種目中男子は7種目、女子は4種目で全国との差を縮めている。

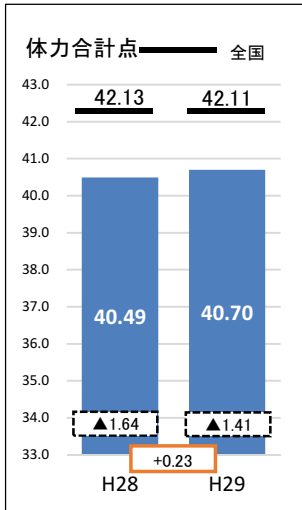
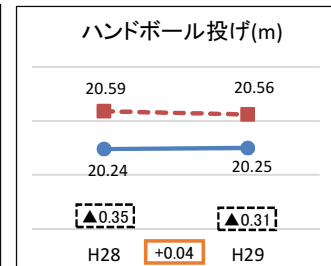
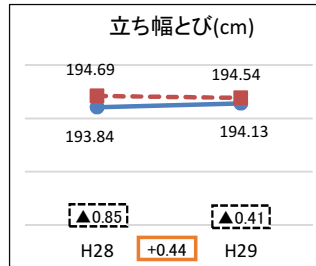
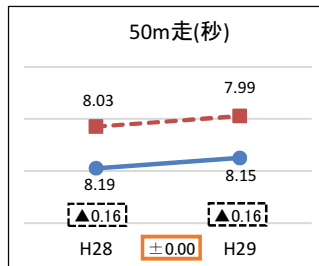
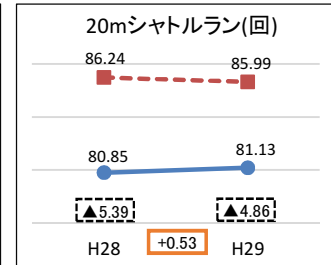
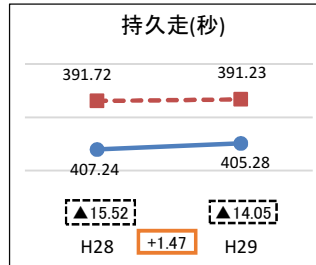
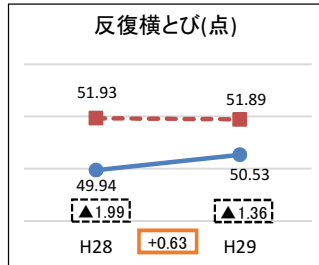
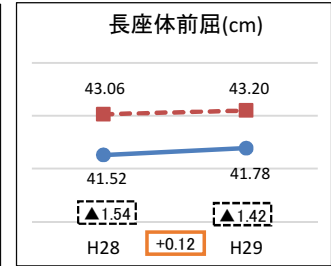
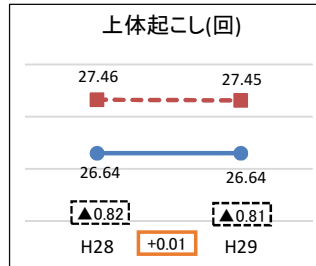
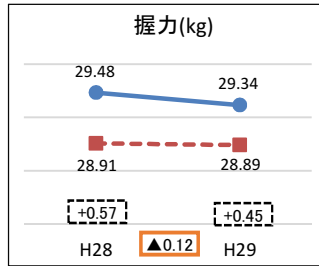
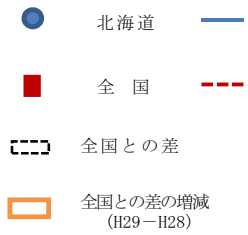
#### ①小学校男子



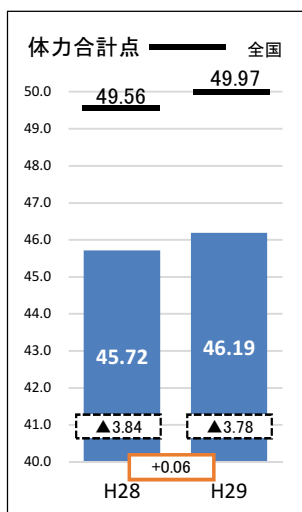
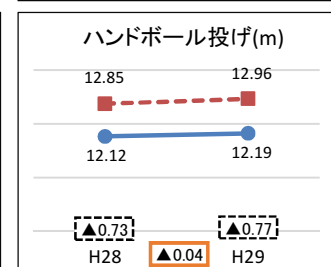
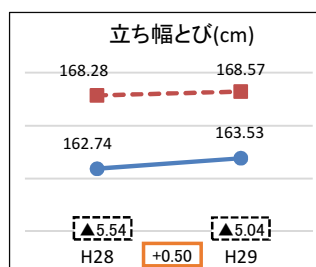
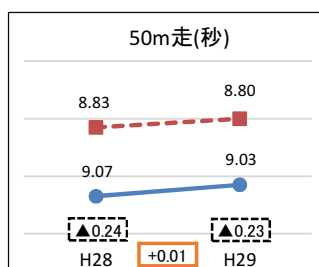
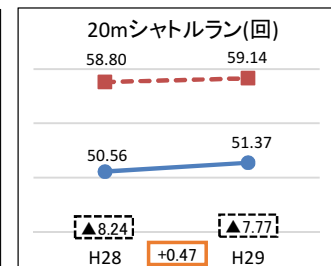
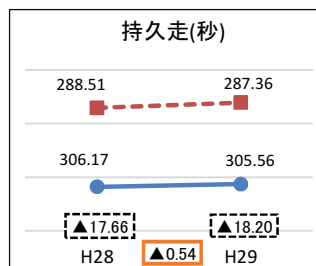
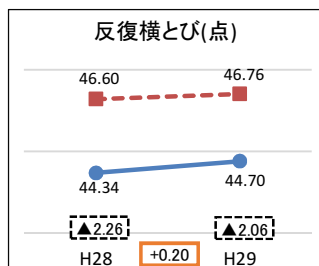
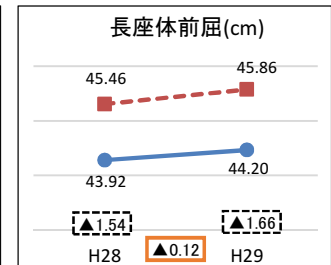
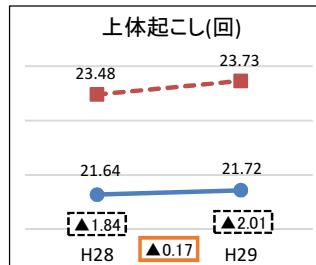
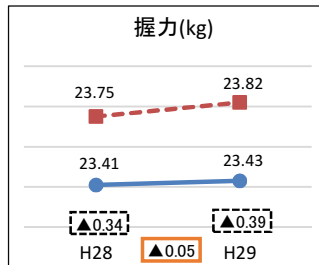
#### ②小学校女子



### ③ 中学校男子



### ④ 中学校女子



## (2) 体格と肥満度に関する調査

### ①小学校

※ ( ) は全国との差

		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率(%)		
		肥満	正常	痩身
H29 北海道	男子	14.3(+4.3)	83.2(▲4.1)	2.5(▲0.2)
H29 全国	男子	10.0	87.3	2.7
H29 北海道	女子	10.3(+2.6)	86.8(▲2.9)	3.0(+0.3)
H29 全国	女子	7.7	89.7	2.7

### ②中学校

※ ( ) は全国との差

		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率(%)		
		肥満	正常	痩身
H29 北海道	男子	9.8(+2.2)	87.3(▲2.5)	2.9(+0.4)
H29 全国	男子	7.6	89.8	2.5
H29 北海道	女子	7.2(+0.7)	88.7(▲0.9)	4.2(+0.3)
H29 全国	女子	6.5	89.6	3.9

## (3) 児童生徒質問紙調査

- ① 「運動やスポーツをすることが好き」と回答した児童生徒の割合は、小中・男女いずれも全国平均より高い。

※ ( ) は全国との差

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
H29 北海道	75.8 (+2.6)	59.3 (+2.9)	66.8 (+3.4)	48.6 (+1.5)
H28 北海道	75.9 (+2.9)	59.5 (+2.8)	67.6 (+4.0)	49.5 (+2.6)
H29 全国	73.2	56.4	63.4	47.1
北海道のH28からの伸び	▲0.1	▲0.2	▲0.8	+0.9

- ② 「運動部（部活動）やスポーツクラブに入っている（所属している）」と回答した児童生徒の割合は、小中・男女いずれも全国平均より低い。

※ ( ) は全国との差

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
H29 北海道	68.3 (▲10.8)	42.4 (▲9.3)	84.7 (▲11.5)	57.0 (▲11.9)
H28 北海道	68.3 (▲11.0)	42.0 (▲9.6)	84.5 (▲10.6)	56.9 (▲10.9)
H29 全国	79.1	51.7	96.2	68.9
北海道のH28からの伸び	±0.0	+0.4	+0.2	+0.1

- ③ 「家の人から運動やスポーツを積極的に行うことをすすめられることがよくある」と回答した児童生徒の割合は、小中・男女いずれも全国平均より低い。

※ ( ) は全国との差

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
H29 北海道	28.5 (▲1.7)	18.1 (▲0.5)	19.0 (▲2.4)	13.7 (▲1.9)
H28 北海道	24.9 (▲1.6)	15.8 (▲0.9)	24.3 (▲3.0)	16.4 (▲3.0)
H29 全国	30.2	18.6	21.4	15.6
北海道のH28からの伸び	+3.6	+2.3	▲5.3	▲2.7

- ④ 「体育（保健体育）の授業は楽しい」と回答した児童生徒の割合は、小中・男女いずれも全国平均より高い。

※ ( ) は全国との差

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
H29 北海道	75.5 (+2.5)	61.1 (+1.3)	55.4 (+5.1)	41.6 (+2.1)
H28 北海道	75.9 (+2.7)	62.0 (+1.7)	56.0 (+5.8)	41.2 (+2.4)
H29 全国	73.0	59.8	50.3	39.5
北海道のH28からの伸び	▲0.4	▲0.9	▲0.6	+0.4

- ⑤ 「授業の始めに授業の目標（目当て・ねらい）が示されている」と回答した児童生徒の割合は、小学校の男女は全国平均より低く、中学校の男女は全国平均より高い。

※ ( ) は全国との差

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
H29 北海道	46.5 (▲3.5)	44.8 (▲3.2)	59.1 (+0.9)	56.6 (+0.3)
H28 北海道	45.1 (▲4.1)	43.7 (▲4.0)	53.6 (▲1.9)	51.3 (▲1.7)
H29 全国	50.0	48.0	58.2	56.3
北海道のH28からの伸び	+1.4	+1.1	+5.5	+5.3

- ⑥ 「授業の最後に今日学んだ内容を振り返る活動を行っている」と回答した児童生徒の割合は、  
小中・男女いずれも全国平均より低い。

※（ ）は全国との差

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
H29 北海道	22.9 (▲7.8)	21.0 (▲7.5)	39.3 (▲1.1)	40.1 (▲1.6)
H28 北海道	20.3 (▲8.6)	18.1 (▲8.9)	35.2 (▲3.6)	35.1 (▲4.3)
H29 全国	30.7	28.5	40.4	41.7
北海道のH28からの伸び	+2.6	+2.9	+4.1	+5.0

- ⑦ 「体育授業以外における1週間の総運動時間が60分未満」と回答した児童生徒の割合は、  
小学校の女子は全国平均より低く、小学校の男子、中学校の男女は全国平均より高い。

※（ ）は全国との差

	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
H29 北海道	6.7 (+0.4)	11.5 (▲0.1)	9.1 (+3.1)	23.7 (+4.6)
H28 北海道	6.9 (+0.3)	11.5 (▲0.1)	9.6 (+3.2)	24.2 (+3.6)
H29 全国	6.3	11.6	6.0	19.1
北海道のH28からの伸び	▲0.2	±0.0	▲0.5	▲0.5

#### (4) 学校質問紙調査

- ① 児童生徒の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を、学年としての目標と別に設定している学校の割合は、小中いずれも全国平均より高い。

※（ ）は全国との差

	小学校	中学校
H29 北海道	85.2 (+16.8)	75.0 (+14.2)
H28 北海道	77.5 (+11.6)	72.0 (+13.6)
H29 全国	68.4	60.8
北海道のH28からの伸び	+7.7	+3.0

- ② 体育の授業以外で全ての児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組を行っている学校の割合は、小中いずれも全国平均より高い。

※（ ）は全国との差

	小学校	中学校
H29 北海道	93.9 (+5.9)	66.9 (+19.9)
H28 北海道	91.5 (+2.5)	68.2 (+21.7)
H29 全国	88.0	47.0
北海道のH28からの伸び	+2.4	▲1.3

- ③ 児童生徒の家庭に対して、子供の体力向上に係る説明・呼びかけ等を行っている学校の割合は、小中いずれも全国平均より高い。

※（ ）は全国との差

	小学校	中学校
H29 北海道	99.3 (+2.3)	97.4 (+1.0)
H28 北海道	99.2 (+2.1)	99.5 (+3.0)
H29 全国	97.0	96.4
北海道のH28からの伸び	+0.1	▲2.1

- ④ 新体力テストを調査対象の学年以外でも実施している学校の割合は、小中いずれも全国平均より低い。

※（ ）は全国との差

	小学校（第4学年）	中学校（第1学年）
H29 北海道	78.8 (▲6.9)	91.4 (▲2.3)
H28 北海道	76.2 (▲8.9)	91.0 (▲4.6)
H29 全国	85.7	93.7
北海道のH28からの伸び	+2.6	+0.4